



2023年3月期 第2四半期(中間期)決算短信(日本基準)(連結)

2022年11月11日

上場会社名 株式会社 四国銀行
コード番号 8387 URL <https://www.shikokubank.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 山元 文明

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総合企画部長 (氏名) 白石 功

TEL 088-823-2111

四半期報告書提出予定日 2022年11月14日

配当支払開始予定日

2022年12月2日

特定取引勘定設置の有無 無

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 2023年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(2022年4月1日～2022年9月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期中間期	31,342	54.0	4,351	22.6	3,068	20.4
2022年3月期中間期	20,346	0.2	5,623	41.6	3,859	39.8

(注) 包括利益 2023年3月期中間期 8,119百万円 (%) 2022年3月期中間期 5,275百万円 (55.5%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期中間期	73.71	73.62
2022年3月期中間期	92.84	92.70

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期中間期	3,350,735	145,494	4.3
2022年3月期	3,632,696	154,622	4.2

(参考) 自己資本 2023年3月期中間期 145,300百万円 2022年3月期 154,415百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計 - 期末新株予約権 - 期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。
なお、本「自己資本比率」は自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		15.00		25.00	40.00
2023年3月期		17.50			
2023年3月期(予想)				17.50	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	50,500	16.0	7,400	32.4	5,200	34.5	124.88

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

(1) 当中間期における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)：無
 新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P.8「2. 中間連結財務諸表及び主な注記 (5) 会計方針の変更」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期中間期	42,900,000 株	2022年3月期	42,900,000 株
期末自己株式数	2023年3月期中間期	1,245,019 株	2022年3月期	1,295,911 株
期中平均株式数(中間期)	2023年3月期中間期	41,623,274 株	2022年3月期中間期	41,564,514 株

(個別業績の概要)

1. 2023年3月期第2四半期(中間期)の個別業績(2022年4月1日～2022年9月30日)

(1) 個別経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期中間期	31,568	53.8	4,565	18.2	3,339	14.9
2022年3月期中間期	20,515	0.1	5,581	40.1	3,924	36.3

1株当たり中間純利益	
	円 銭
2023年3月期中間期	79.99
2022年3月期中間期	94.14

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期中間期	3,345,953		139,101			4.1
2022年3月期	3,627,523		147,848			4.0

(参考) 自己資本 2023年3月期中間期 139,042百万円 2022年3月期 147,778百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計 - 期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 2023年3月期の個別業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	50,600	16.5	7,200	31.3	5,200	32.5	124.51

中間決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 当行は、特定事業会社(企業内容等の開示に関する内閣府令第17条の15第2項に規定する事業を行う会社)に該当するため、第2四半期会計期間については、中間連結財務諸表及び中間財務諸表を作成しております。

2. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当行としてその実現を約束するものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

	頁
1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間連結貸借対照表	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	4
中間連結損益計算書	4
中間連結包括利益計算書	5
(3) 中間連結株主資本等変動計算書	6
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) 会計方針の変更	8
(6) 追加情報	8
3. 中間財務諸表	9
(1) 中間貸借対照表	9
(2) 中間損益計算書	11
(3) 中間株主資本等変動計算書	12

《2023年3月期第2四半期（中間期）決算説明資料》

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当中間期の連結経営成績は、以下のとおりとなりました。

経常収益は、国債等債券売却益や株式等売却益の増加等により、前年同期比109億96百万円増加し313億42百万円となりました。経常費用は、株式等償却や営業経費は減少しましたが、国債等債券売却損や国債等債券償還損の増加等により、前年同期比122億69百万円増加し269億91百万円となりました。この結果、経常利益は前年同期比12億72百万円減少し43億51百万円、親会社株主に帰属する中間純利益は同7億91百万円減少し30億68百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

主要勘定につきましては、預金は、個人預金及び地方公共団体預金の増加等により、前年度末比104億円増加し3兆39億円となりました。また譲渡性預金を含めた預金等は、前年度末比144億円増加し3兆861億円となりました。なお、公共債・投資信託・個人年金保険等の預り資産は、個人年金保険等、投資信託及び公共債がそれぞれ減少し、前年度末比110億円減少し2,417億円となりました。貸出金は、事業性貸出金の増加等により、前年度末比267億円増加し1兆9,390億円となりました。有価証券は、リスク圧縮の観点から国債、地方債及び外国証券等を売却したことにより、前年度末比2,014億円減少し7,443億円となりました。

当中間期末の連結自己資本比率(国内基準)につきましては、前年度末比0.01ポイント上昇し、9.11%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

2023年3月期通期の業績予想につきましては、当中間期の業績等を踏まえ、経常収益を下記のとおり上方修正いたします。

2023年3月期通期の連結業績予想の修正

(単位：百万円)

	経常収益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
前回公表予想 (A)	45,100	7,400	5,200
今回修正予想 (B)	50,500	7,400	5,200
増減額 (B-A)	5,400	—	—

<ご参考>

2023年3月期通期の個別業績予想の修正

(単位：百万円)

	経常収益	経常利益	当期純利益
前回公表予想 (A)	45,100	7,200	5,200
今回修正予想 (B)	50,600	7,200	5,200
増減額 (B-A)	5,500	—	—

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当中間連結会計期間 (2022年9月30日)
資産の部		
現金預け金	643,722	535,930
コールローン及び買入手形	—	517
買入金銭債権	13,718	12,277
商品有価証券	9	26
金銭の信託	1,980	2,121
有価証券	945,823	744,391
貸出金	1,912,228	1,939,002
外国為替	14,433	13,457
その他資産	69,176	69,803
有形固定資産	34,597	34,367
無形固定資産	2,380	2,041
退職給付に係る資産	3,968	4,232
繰延税金資産	19	1,753
支払承諾見返	5,446	6,002
貸倒引当金	△14,807	△15,191
資産の部合計	3,632,696	3,350,735
負債の部		
預金	2,993,467	3,003,913
譲渡性預金	78,307	82,276
コールマネー及び売渡手形	13,487	—
債券貸借取引受入担保金	57,330	57,983
借入金	281,177	11,287
外国為替	2,642	29
その他負債	39,425	39,028
退職給付に係る負債	75	74
役員退職慰労引当金	5	6
睡眠預金払戻損失引当金	524	443
繰延税金負債	2,038	48
再評価に係る繰延税金負債	4,146	4,145
支払承諾	5,446	6,002
負債の部合計	3,478,074	3,205,240
純資産の部		
資本金	25,000	25,000
資本剰余金	9,699	9,699
利益剰余金	99,997	102,023
自己株式	△1,466	△1,417
株主資本合計	133,231	135,305
その他有価証券評価差額金	13,820	525
繰延ヘッジ損益	△1,951	208
土地再評価差額金	8,651	8,650
退職給付に係る調整累計額	663	610
その他の包括利益累計額合計	21,184	9,995
新株予約権	69	58
非支配株主持分	137	136
純資産の部合計	154,622	145,494
負債及び純資産の部合計	3,632,696	3,350,735

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
経常収益	20,346	31,342
資金運用収益	14,331	14,969
(うち貸出金利息)	9,519	9,912
(うち有価証券利息配当金)	4,694	4,822
役務取引等収益	4,000	4,032
その他業務収益	648	8,723
その他経常収益	1,366	3,616
経常費用	14,722	26,991
資金調達費用	552	474
(うち預金利息)	127	137
役務取引等費用	1,177	1,144
その他業務費用	929	13,572
営業経費	11,453	11,238
その他経常費用	609	561
経常利益	5,623	4,351
特別利益	18	89
固定資産処分益	18	89
特別損失	25	32
固定資産処分損	13	16
減損損失	11	15
税金等調整前中間純利益	5,617	4,407
法人税、住民税及び事業税	215	102
法人税等調整額	1,540	1,237
法人税等合計	1,756	1,339
中間純利益	3,860	3,068
非支配株主に帰属する中間純利益	1	0
親会社株主に帰属する中間純利益	3,859	3,068

中間連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
中間純利益	3,860	3,068
その他の包括利益	1,414	△11,188
その他有価証券評価差額金	1,681	△13,292
繰延ヘッジ損益	△219	2,159
退職給付に係る調整額	3	△52
持分法適用会社に対する持分相当額	△51	△2
中間包括利益	5,275	△8,119
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	5,273	△8,119
非支配株主に係る中間包括利益	1	0

(3) 中間連結株主資本等変動計算書

前中間連結会計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	25,000	9,699	93,369	△1,518	126,551
会計方針の変更による 累積的影響額			△192		△192
会計方針の変更を反映した 当期首残高	25,000	9,699	93,177	△1,518	126,358
当中間期変動額					
剰余金の配当			△625		△625
親会社株主に帰属する 中間純利益			3,859		3,859
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分			△9	53	44
土地再評価差額金の取崩			26		26
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)					
当中間期変動額合計	—	—	3,251	52	3,304
当中間期末残高	25,000	9,699	96,429	△1,465	129,663

	その他の包括利益累計額					新株予約権	非支配 株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	退職給付 に係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計			
当期首残高	26,858	△3,770	8,785	△99	31,774	77	135	158,537
会計方針の変更による 累積的影響額								△192
会計方針の変更を反映した 当期首残高	26,858	△3,770	8,785	△99	31,774	77	135	158,345
当中間期変動額								
剰余金の配当								△625
親会社株主に帰属する 中間純利益								3,859
自己株式の取得								△0
自己株式の処分								44
土地再評価差額金の取崩								26
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)	1,629	△219	△26	3	1,387	△7	0	1,380
当中間期変動額合計	1,629	△219	△26	3	1,387	△7	0	4,685
当中間期末残高	28,488	△3,989	8,758	△95	33,161	69	135	163,030

当中間連結会計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	25,000	9,699	99,997	△1,466	133,231
当中間期変動額					
剰余金の配当			△1,043		△1,043
親会社株主に帰属する 中間純利益			3,068		3,068
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分			△0	48	48
土地再評価差額金の取崩			0		0
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)					
当中間期変動額合計	—	—	2,025	48	2,073
当中間期末残高	25,000	9,699	102,023	△1,417	135,305

	その他の包括利益累計額					新株予約権	非支配 株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	退職給付 に係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計			
当期首残高	13,820	△1,951	8,651	663	21,184	69	137	154,622
当中間期変動額								
剰余金の配当								△1,043
親会社株主に帰属する 中間純利益								3,068
自己株式の取得								△0
自己株式の処分								48
土地再評価差額金の取崩								0
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)	△13,295	2,159	△0	△52	△11,188	△11	△0	△11,201
当中間期変動額合計	△13,295	2,159	△0	△52	△11,188	△11	△0	△9,127
当中間期末残高	525	208	8,650	610	9,995	58	136	145,494

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 会計方針の変更

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を当中間連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。これによる当中間連結財務諸表に与える影響はありません。

(6) 追加情報

新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積り及び当該見積りに用いた仮定については、前連結会計年度の有価証券報告書の「第5 経理の状況 1 連結財務諸表等 (1) 連結財務諸表 注記事項 (重要な会計上の見積り)」に記載した内容から重要な変更はありません。

3. 中間財務諸表
 (1) 中間貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当中間会計期間 (2022年9月30日)
資産の部		
現金預け金	643,721	535,929
コールローン	—	517
買入金銭債権	13,718	12,277
商品有価証券	9	26
金銭の信託	1,980	2,121
有価証券	941,385	740,007
貸出金	1,911,893	1,938,598
外国為替	14,433	13,457
その他資産	69,168	69,798
その他の資産	69,168	69,798
有形固定資産	34,441	34,215
無形固定資産	2,375	2,037
前払年金費用	3,160	3,435
繰延税金資産	—	2,001
支払承諾見返	5,446	6,002
貸倒引当金	△14,211	△14,475
資産の部合計	3,627,523	3,345,953
負債の部		
預金	2,995,140	3,005,384
譲渡性預金	80,307	84,276
コールマネー	13,487	—
債券貸借取引受入担保金	57,330	57,983
借入金	281,177	11,287
外国為替	2,642	29
その他負債	37,681	37,218
未払法人税等	107	117
リース債務	210	138
資産除去債務	144	145
その他の負債	37,219	36,816
退職給付引当金	146	80
睡眠預金払戻損失引当金	524	443
繰延税金負債	1,645	—
再評価に係る繰延税金負債	4,146	4,145
支払承諾	5,446	6,002
負債の部合計	3,479,674	3,206,852

(単位：百万円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当中間会計期間 (2022年9月30日)
純資産の部		
資本金	25,000	25,000
資本剰余金	6,563	6,563
資本準備金	6,563	6,563
利益剰余金	97,214	99,511
利益準備金	18,099	18,308
その他利益剰余金	79,114	81,202
別途積立金	65,000	70,000
繰越利益剰余金	14,114	11,202
自己株式	△1,074	△1,026
株主資本合計	127,702	130,047
その他有価証券評価差額金	13,376	136
繰延ヘッジ損益	△1,951	208
土地再評価差額金	8,651	8,650
評価・換算差額等合計	20,076	8,995
新株予約権	69	58
純資産の部合計	147,848	139,101
負債及び純資産の部合計	3,627,523	3,345,953

(2) 中間損益計算書

	(単位：百万円)	
	前中間会計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当中間会計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
経常収益	20,515	31,568
資金運用収益	14,669	15,345
(うち貸出金利息)	9,517	9,908
(うち有価証券利息配当金)	5,036	5,202
役務取引等収益	3,884	3,914
その他業務収益	648	8,723
その他経常収益	1,313	3,583
経常費用	14,933	27,003
資金調達費用	552	474
(うち預金利息)	127	137
役務取引等費用	1,452	1,407
その他業務費用	929	13,572
営業経費	11,396	11,170
その他経常費用	601	378
経常利益	5,581	4,565
特別利益	18	89
特別損失	25	31
税引前中間純利益	5,575	4,622
法人税、住民税及び事業税	134	18
法人税等調整額	1,516	1,263
法人税等合計	1,650	1,282
中間純利益	3,924	3,339

(3) 中間株主資本等変動計算書

前中間会計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

(単位：百万円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益剰余金	利益剰余金		利益剰余金 合計
		資本準備金	資本剰余金 合計		その他利益剰余金	繰越利益 剰余金	
				別途積立金			
当期首残高	25,000	6,563	6,563	17,849	60,000	12,971	90,820
会計方針の変更による 累積的影響額						△192	△192
会計方針の変更を反映した 当期首残高	25,000	6,563	6,563	17,849	60,000	12,779	90,628
当中間期変動額							
剰余金の配当						△625	△625
中間純利益						3,924	3,924
自己株式の取得							
自己株式の処分						△9	△9
土地再評価差額金の取崩						26	26
利益準備金の積立				125		△125	—
別途積立金の積立					5,000	△5,000	—
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)							
当中間期変動額合計	—	—	—	125	5,000	△1,807	3,317
当中間期末残高	25,000	6,563	6,563	17,974	65,000	10,971	93,945

	株主資本		評価・換算差額等				新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計		
当期首残高	△1,127	121,256	26,052	△3,770	8,785	31,067	77	152,401
会計方針の変更による 累積的影響額		△192						△192
会計方針の変更を反映した 当期首残高	△1,127	121,064	26,052	△3,770	8,785	31,067	77	152,209
当中間期変動額								
剰余金の配当		△625						△625
中間純利益		3,924						3,924
自己株式の取得	△0	△0						△0
自己株式の処分	53	44						44
土地再評価差額金の取崩		26						26
利益準備金の積立		—						—
別途積立金の積立		—						—
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)			1,692	△219	△26	1,446	△7	1,438
当中間期変動額合計	52	3,370	1,692	△219	△26	1,446	△7	4,808
当中間期末残高	△1,074	124,434	27,744	△3,989	8,758	32,513	69	157,017

当中間会計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

(単位：百万円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金		利益剰余金 合計
		資本準備金	資本剰余金 合計		その他利益剰余金	繰越利益 剰余金	
				別途積立金			
当期首残高	25,000	6,563	6,563	18,099	65,000	14,114	97,214
当中間期変動額							
剰余金の配当						△1,043	△1,043
中間純利益						3,339	3,339
自己株式の取得							
自己株式の処分						△0	△0
土地再評価差額金の取崩						0	0
利益準備金の積立				208		△208	—
別途積立金の積立					5,000	△5,000	—
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)							
当中間期変動額合計	—	—	—	208	5,000	△2,911	2,296
当中間期末残高	25,000	6,563	6,563	18,308	70,000	11,202	99,511

	株主資本			評価・換算差額等			新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計		
当期首残高	△1,074	127,702	13,376	△1,951	8,651	20,076	69	147,848
当中間期変動額								
剰余金の配当		△1,043						△1,043
中間純利益		3,339						3,339
自己株式の取得	△0	△0						△0
自己株式の処分	48	48						48
土地再評価差額金の取崩		0						0
利益準備金の積立		—						—
別途積立金の積立		—						—
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)			△13,239	2,159	△0	△11,080	△11	△11,092
当中間期変動額合計	48	2,344	△13,239	2,159	△0	△11,080	△11	△8,747
当中間期末残高	△1,026	130,047	136	208	8,650	8,995	58	139,101